

# しごとと Work×Talk

## in 公立大 2024秋

## メーカーでの働き方とは？

「しごととく」では、社会の第一線で活躍するロールモデルになり得る人材の若手社員との対話を通して、複雑化する社会の中を生き抜いていくための姿勢やスキルについて考えます。これから大学生活で「何を目的」に「何を学ぶか」、自身の「キャリア観」を考えることでこれからの学びを深めるきっかけをつくります。また、企業がビジネスを通して社会問題・課題解決を通して未来社会に対する考え方やミカタを知ること、みなさんの社会に対する視野を広げることに繋がります。社会人との対話を通して、自分の学びの方向性や可能性を考えてください。

## 未来の自分

主な対象  
学部・学域生 1~2年次

2024  
10/2  
WED

## 若手社員との対話

17:30  
中百舌鳥  
キャンパス

募集定員  
30名

参加申し込みフォーム  
プログラムの詳細  
参加企業情報は、  
QRから



- 日時: 2024年10月2日(水) 17時30分 ~ 19時30分  
※杉本キャンパスから: 4時限後の連絡バスでの移動を考慮してスタートします。
- 会場: 中百舌鳥キャンパス 内 ※決定次第、参加者に連絡
- 主な対象: 学部生、学域生 1~2年次  
特に理系学生の参加をお待ちしています! ※それ以外の参加も可能
- 定員: 30名まで
- 内容: 若手社員のリアルな話しが聞ける対話セッション: 座談会など  
一度に複数企業の技術系の社員からリアルな話を聞けるのは、この場だけ!  
▶ 詳しいプログラム内容は申し込みフォームでご確認下さい。
- 申し込みフォーム: QRコードをご利用ください  
<https://forms.office.com/r/RnKxnqREdm>
- 参加予定企業: 国内トップメーカー  
大日本印刷、関西電力、川崎重工業、京セラ、日立グループ、タカギ、パナソニックなど  
から2-3社の社員が登壇予定(調整中、詳しくは申し込みフォームをご確認下さい)
- 主催: 大阪公立大学 高度人材育成推進センター  
株式会社リンクアンドモチベーション
- 共催: 一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会

「しごととく in 公立大 2024秋」では、日本のトップメーカーで働く若手社員との交流の場を創ります。メーカーの若手社員の様々な働き方だけでなく、文系理系問わず多様なチームをつくり、新たなプロジェクトをすすめる場合の考え方 / 向かい方など、今後の社会で求められる力を知る機会にも繋がります。特に理系学生にとっては、技術者のキャリアを考える機会として、これから磨いていく専門性を社会の中でどのように活かせるか? 自分自身の考え方でキャリアの可能性を狭めていることはないだろうか? について考えてみてください。

## 集まれ、ものづくり理系学生

「しごととく in 公立大 2024秋」は、「転換期の社会に求められる力を培うための産学連携型教育プログラム: QBIC」の一貫として実施します。

問い合わせ  
国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター 担当: 市田 (いちだ)  
h.ichida@omu.ac.jp